

令和5年度 シラバス

整理番号

TF情報Ⅰ15

教科名	情報科	科目名	情報Ⅰ		
履修学年	1 学年	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	単位数	2 単位
使用教科書 副教材等	図説 情報Ⅰ (実教出版)				
学習の目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。
評価方法	定期試験・単元確認テスト	定期試験・単元確認テスト 課題提出・レポート提出	課題提出・授業態度 レポート提出

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・1章 情報社会と問題解決 <ul style="list-style-type: none"> 1節 問題解決 2節 情報社会における法規と制度 ・3章 情報とコンピュータ <ul style="list-style-type: none"> 1節 情報の表し方 2節 コンピュータでのデジタル表現 <p>【演習】 OfficeWordを利用して、キーボードによる文字入力の基本演習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の意味を理解し、問題解決の流れについて学ぶ。 ・情報を効果的に分析し、まとめる方法について学ぶ。 ・アナログとデジタル、デジタルデータの特徴（情報の正確な再現・情報の加工の容易さなど）について学ぶ。 <p>【演習】 ブラインドタッチの習得 パソコンの便利な機能を学び、正確で素早い文字入力ができるスキルを習得する。</p>
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・4章 アルゴリズムとプログラム <ul style="list-style-type: none"> 1節 アルゴリズムと基本構造 2節 アルゴリズムの基本構造 <p>【演習】 OfficeExcelを利用して、表作成・グラフ作成・関数を用いた表計算の基本演習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アルゴリズムやフローチャート（流れ図）について学ぶ ・アルゴリズムの基本構造（順次、選択、繰り返し）、プログラムの構造について学ぶ。 <p>【演習】 表計算ソフトを用いて、表の作成、グラフの作成、関数を用いた表作成のスキルを習得する。</p>
3 学期	<p>【演習】 OfficePowerePointを利用して、スライド作成・描画・アニメーション機能を用いた基本演習</p>	<p>【演習】 プレゼンテーションソフトを用いて、発表用の資料作成のスキルを身につける</p>